

＜評価方法について＞

1. 各教科の観点別評価項目と判断資料

	通知表の観点項目	判断資料
国語	知識・技能	定期テスト、漢字テスト、書写など
	思考・判断・表現	定期テスト、作文、レポート、話し合い活動など
	主体的に学習に取り組む態度	授業中の発言・取り組み、ノートなどの提出物など
社会	知識・技能	定期テスト、レポート、小テスト
	思考・判断・表現	定期テスト、レポート、課題の発表
	主体的に学習に取り組む態度	授業態度、忘れ物、発言、提出物、レポート
数学	知識・技能	定期テスト、小テスト、ワークシートなど
	思考・判断・表現	定期テスト、小テスト、ワークシートなど
	主体的に学習に取り組む態度	授業の取り組み、課題の内容、ワークシートなど
理科	知識・技能	定期テスト、小テスト、ワークシートなど
	思考・判断・表現	定期テスト、小テスト、ワークシートなど
	主体的に学習に取り組む態度	授業の取り組み、ノート等提出物など
音楽	知識・技能	授業の取り組み、定期テスト、ワークシートなど
	思考・判断・表現	授業の取り組み、定期テスト、ワークシートなど
	主体的に学習に取り組む態度	授業の取り組み、定期テスト、ワークシートなど
美術	知識・技能	授業の取り組み、作品、定期テスト、ワークシートなど
	思考・判断・表現	授業の取り組み、作品、ワークシートなど
	主体的に学習に取り組む態度	授業の取り組み、作品、ワークシートなど
保健体育	知識・技能	授業の取り組み、定期テスト、実技テストなど
	思考・判断・表現	授業の取り組み、学習カードなどの提出物
	主体的に学習に取り組む態度	授業の取り組み・発言、学習カードなどの提出物
技術家庭	知識・技能	定期テスト、ワークシート、製作品、作業の様子
	思考・判断・表現	定期テスト、ワークシート、レポート、 授業中の発言、話し合い活動
	主体的に学習に取り組む態度	ワークシート、レポート、授業に取り組む態度
英語	知識・技能	定期テスト、小テスト、パフォーマンステストなど
	思考・判断・表現	定期テスト、小テスト、パフォーマンステストなど
	主体的に学習に取り組む態度	授業中の発言・取り組み、ノートなどの提出物など

2. 観点別評価・評定の達成度の基準

小平市共通

観点別評価の達成度の基準			評定の達成度の基準				
A	B	C	5	4	3	2	1
80%以上	50%以上 ～80%未満	50%未満	90%以上	80%以上 ～90%未満	50%以上 ～80%未満	20%以上 ～50%未満	20%未満

※各観点の重み付けは、行ないません。

3. 観点別評価・評定の総括方法

各観点別に、各生徒の成績資料をまとめ、その合計をもとに、2. に示した達成度の基準に従って、A B Cの3段階で評価します。また各観点別評価の達成度の平均で、5段階の評定を出します。

4. 道徳の評価

授業に取り組む姿勢と心に残った教材から生徒の変化を読み取り、所見にて評価を行います。

5. 「総合的な学習の時間」の評価

各学年で作成した「総合的な学習の時間」評価表に基づいて、所見で行います。

☆観点別評価の組み合わせと評定の範囲

	A B Cの組み合わせ	到達度の範囲	3段階評定の範囲
1	A A A	80.0%以上100%未満	5、4
2	A A B	70.0%以上93.3%未満	5、4、3
3	A B B	60.0%以上86.6%未満	4、3
4	A A C	53.3%以上83.3%未満	4、3
5	B B B	50.0%以上80.0%未満	3
6	A B C	43.3%以上76.6%未満	3、2
7	B B C	33.3%以上70.0%未満	3、2
8	A C C	26.6%以上66.6%未満	3、2
9	B C C	16.6%以上60.0%未満	3、2、1
10	C C C	0%以上50.0%未満	2、1

※観点別学習状況の評価Aについては、その実現状況に幅があり、Bに近いAもあるため、各観点が全てAでも、必ずしも5にはならない。

また、観点別学習状況の評価Cについても、Bに近いCもあるため、

各観点が全てCでも、必ずしも1にはならない。

※観点別学習状況の評価A～Cにおける学習の実現状況の幅に注意して判断する必要があります。